

# 千種区

CHIKUSA WARD

面積●18.24km<sup>2</sup> 人口●154,984人  
世帯数●75,803世帯 人口密度●8,497人/km<sup>2</sup>

(平成18年10月1日現在)



東山スカイタワーと東山の森



## 区のシンボルマーク

千種の「千」の字を伸びる木にみたくて意匠化し、太陽と緑に恵まれた千種区をイメージさせるものです。



区の花／アジサイ



区の木／ハナミズキ

## 区の魅力づくり

### 城山・覚王山地区 魅力アップ事業

豊かな自然と、貴重な文化資源に恵まれている城山・覚王山地区のさらなる魅力アップをはかるため、地区の特性を生かしたさまざまなイベントを開催するとともに、魅力を情報発信します。

〈平成19～22年度〉

- 「やまのて音楽祭」、「お月見コンサート」、「文化の里お茶めぐり、まちめぐり」の開催
- まち歩きを楽しんでもらうための情報提供やまちを案内する「み・ちくさ案内人」の普及。また「み・ちくさ物語」(まちづくり提案)によるまちづくりの実現



城山・覚王山地区魅力アップ事業「やまのて音楽祭」

### アジサイタウン 事業

区の花であるアジサイに広く親しみを持ってもらうため、茶屋ヶ坂公園を拠点にアジサイの育成・普及につとめ、アジサイを通じた人的ネットワークの構築をはかります。

〈平成19～22年度〉

- アジサイ講習会・アジサイ植樹会の開催
- 水やりボランティア・アジサイ育成者の人材発掘

### 文教地域の 学習環境づくり

区内の高等学校、大学等と地域、行政との連携強化をはかり、市民の学習機会が増すような環境づくりをすすめます。

〈平成19～22年度〉

- 区内の普段見ることができない場所などを探索する「千の種あかし隊」や、子ども向けまちづくりワークショップの開催
- 学生、学校によるまちづくり活動への支援

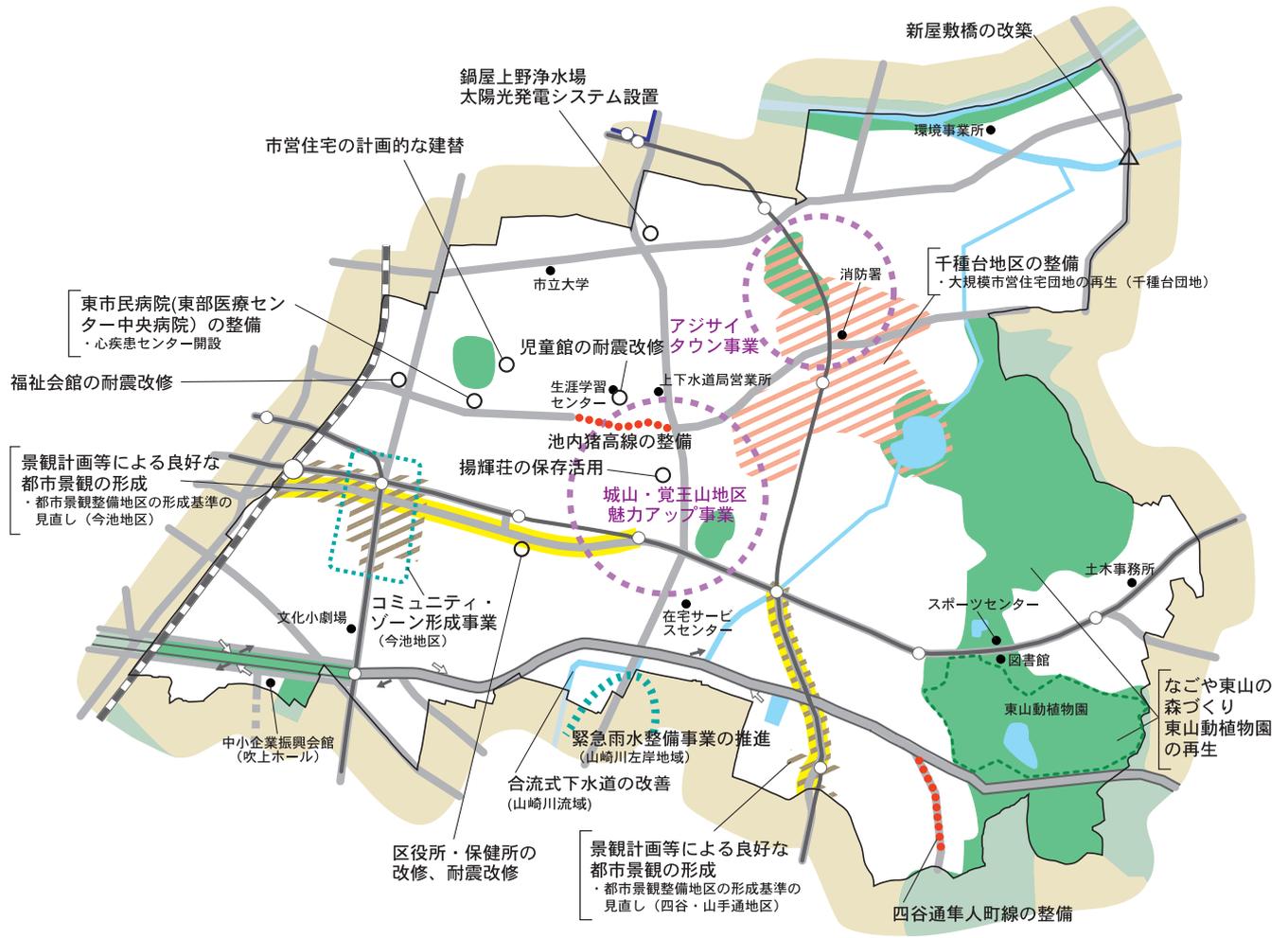
### ちくさ自然発見 事業

市民に区内の自然にふれあう機会を提供するとともに、貴重な自然を保存するための情報発信につとめます。

〈平成19～22年度〉

- 「ちくさ自然発見隊」の実施、自然に関するCDやパンフレットの発行
- なごや東山の森づくりの活動との連携

# 区の主な計画



※ 場所未定の事業：図書館の移転改築

■：ポイ捨ての防止（美化推進重点区域）

凡例	
■	公園・緑地などの空間
■	河川・ため池などの水面
●	区役所
○	駅
●	主な施設
—	民営鉄道（J R）
—	地下鉄
—	ガイドウェイバスシステム志段味線（ゆとりーとライン）
—	自動車専用道路
—	主な道路（事業中を含む）
—	主な道路（都市計画決定されている路線）
⇄	インターチェンジ・出入口（白:入口、黒:出口）